

県民参加の県づくり

～新しい公共の定着と拡大を目指した取り組み～

「新しい公共」とは行政だけではなく県民やNPO、企業など様々な主体が公共を支える社会の姿を表します。県では、平成23年度・24年度の2か年、県民参加の県づくり推進事業（新しい公共支援事業）に取り組んでいます。

山形県新しい公共推進協議会では、「新しい公共」の担い手となるNPO等の自立的活動を支援し、本県における「新しい公共」の拡大と定着を図ることを目的に、NPO等の活動基盤を整備するための事業と寄付の募集を支援するための事業を実施しています。

【山形県新しい公共推進協議会】

会長 山形大学 教授 平尾 清
構成団体
(特活)山形の公益活動を応援する会・アミル
(特活)山形創造NPO支援ネットワーク
(特活)NPOもがみ
(特活)長井まちづくりNPOセンター
(特活)公益のふるさと創り鶴岡
山形県企画振興部県民文化課県民活動アミル・ツ支援室

～新しい公共～

「支え合いと活気のある社会」を作るための当事者たちの『協働の場』



寄付の募集を支援するための事業

「支持・共感を活動資金へ!!NPOファンドレイジングセミナー」

平成24年8月／山形市男女共同参画センター&鶴岡市総合保健福祉センター

NPO等の活動資金は、会費・助成・事業・寄付による収入をバランスよく確保することが望まれます。中でも自由度の高い寄付収入の確保は重要です。

そのため、全国の寄付募集の先進的な取り組みやオンラインを活用したファンドレイジングなどを学ぶセミナーを、NPO法人日本ファンドレイジング協会（東京都）から講師を迎え、山形市と鶴岡市で各2回開催しました。

セミナーの主な内容

- 第1回：ファンドレイジング最前線、オンラインを活用したファンドレイジング
- 第2回：資金調達を考えるワークショップ及び本気で認定NPOを目指すワークショップ



～ その他の主な事業 ～

◆NPO等評価制度の検討

NPO等の信用を高め、県民・企業からの支援を受けやすくするため、客観的な評価方法を学ぶとともに、今後の評価のあり方を検討しました。（平成24年6月～8月 山形市 セミナー4回開催）

◆新寄付税制&NPO会計基準研修会

税制優遇の拡大や新会計基準制度について、NPO・税理士を対象にセミナーを開催しました。（平成24年9月 山形市、鶴岡市、米沢市 セミナー3回開催）